

## 筑波大学&マレーシア工科大学教育研究交流プログラム 2016 による筑波大学生来訪

筑波大学&マレーシア工科大学教育研究交流プログラムにより、筑波大学から 9 名の学生（原 田（環境科学専攻 2 年）、稲葉 遊（環境バイオマス共生学専攻 1 年）、橋本 梓（生物資源科学専攻 1 年）、小松 昇平（生物資源科学専攻 1 年）、野澤 太朔（環境科学専攻 1 年）、小野 あずさ（生物資源学類 3 年）、新藤 由香（生物資源学類 2 年）、大山 峻一（生物資源科学専攻 1 年）、Thanikkul Plo y pilin（生物資源科学専攻 2 年））が 3 月 4 日に MJIT に来訪した。プログラムは移動日を含む 2016 年 3 月 3 日（木）から 3 月 10 日（木）で、3 月 4 日（金）に行われた開講式の後、各人の研究や興味に基づき独自で計画した訪問先を訪問する。今回は、来訪が MJIT の各 iKohza のゼミの日にあたる金曜日午前であったため、MemoBio & Algal Biomass やや Shizen の Rinko（輪講）に参加し、午後は UPM を訪問した。一行は週明けからは森林研究所（FRIM）やマラヤ大学等の研究室を訪問し、3 月 9 日の深夜便で帰国する予定である。



開講式での杉浦特命教授挨拶（MJIT  
会議室内）



集合写真